

令和4年度 生活科全体計画

大竹市立大竹小学校

<p>教育法規など 日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領</p>	<p>学校教育目標「みんなで伸びる」 ～夢に向かって、すすんでチャレンジする竹っ子～</p>	<p>児童の実態 基礎・基本はある程度身に付いているが、活用力に個人差がある。課題を設定し情報を収集する力はあるが、情報を整理・分析して自分の考えを持ち、分かりやすく表現することが十分にできていない。</p>
<p>社会の要請 生きる力の育成 思考力・判断力・表現力の育成 学ぶ意欲の育成 豊かな心と健やかな体の育成</p>	<p>めざす子ども像 自己実現に向かい自ら目標を達成しようとする子ども 主体的に考え表現し合いながら積極的に課題を解決しようとする子ども あいさつや無言掃除、児童会活動など一生懸命に取り組む子ども</p>	<p>地域・保護者の願い 基礎的・基本的な内容の定着と思考力・自主性の伸長。 ・安心して生活できる学校環境 ・地域行事やボランティア活動への子どもたちの積極的な参加。</p>
<p>地域の実態 大竹市は、海や山に囲まれた自然環境に恵まれ、小瀬川流域に広がっている。校区には、神社や寺、石造物、鯉のぼり・和紙・祭りなどの伝統・文化が残り、世界有数の技術を誇る地元企業がある。</p>	<p>研究主題 本質的な問いにせまる課題を主体的に解決しようとする児童の育成 ～ リフレクションを活用した生活科、総合的な学習の時間の探究的な学びを通して～</p>	<p>教職員の願い ・基礎・基本の学力の定着している子 ・自ら学び、考えをもち、自信を持って表現する子 ・自ら課題を見つけ調べまわるとめる子 ・より多くの人の関わりの中で人間らしい価値を学び、自己の生き方を考える子</p>

生活科の目標

- 具体的な体験や活動を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立した生活を豊かにしていくために、以下の資質・能力を育成する。
- 様々な活動や体験を通して、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付ける。
 - 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができる。
 - 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしたりしようとする態度を育てる。

	学校、家庭、地域の生活に関する内容	身近な社会や自然に関する内容	自分自身の生活や成長に関する内容	
資質・能力	知識及び技能の基礎	・学校、家庭、地域では、様々な人が関わり合い、支え合っていることがわかる。 ・自分の学校、家庭、地域のよさに気付く。	・身近な動植物や自然の様子、遊びのおもしろさなどに気付く。 ・身の回りで支えている人々や身近な地域で関わりのある人々のことがわかる。	・自分は大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどがわかる。
	思考力・判断力・表現力等の基礎	・学校、家庭、地域の人々と自分とのつながりや関わりについて考える。 ・学校や家庭の中で自分に行きたくらいに気付く。 ・学校や地域の中で行きたい場所や会いたい人について考える。	・身近な動植物や自然、遊びに関心をもちながら、関わったり工夫をしたりする。 ・身の回りで支えている人々や身近な地域の人々について、自分や自分の生活とつなげて考える。	・自分のことや自分を支えてくれた人々について考える。 ・より多くの人の関わりの中で人間らしい
	学びに向かう力、人間性等の基礎	・学校生活を楽しく安全に過ごそうとする。 ・家庭生活の中で、自分の役割を果たし、規則正しく健康に生活しようとする。 ・地域に関わる活動を通して、親しみや愛着をもち、適切に生活しようとする。	・身近な動植物や自然、遊びと楽しく関わりながら、それらを大切に、毎日の生活を豊かにしようとする。 ・公共物や公共施設、地域の人々や出来事に親しみや愛着をもち、大切にしようとしている。	・これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活しようとする。
探究課題	学校や家庭、地域に親しみをもつ。（→大竹のまちに愛着をもち、大竹のまちを支える人になる。）			
探究課題	学校、家庭、地域に親しみや愛着をもち、大切にしようとする。	身近な社会や自然に親しみや愛着をもち、大切にしようとする。	自分の成長を振り返り、自分の成長を願って意欲的に生活しようとする。	
学習対象	学校の施設や学校の先生、友だち 自分の家族 地域の場所や人々	公共物や公共施設 身近な自然や動植物 身近な遊び	自分自身の生活や成長	
主な学習活動	学校生活に関わる活動 家庭生活に関わる活動 地域に関わる活動	公共物や公共施設を利用する活動 身近な自然や動植物に親しむ活動 身近にある物や自然を使って遊ぶ活動 自分たちの生活や地域の出来事を伝え合う活動	自分自身の生活や成長を振り返る活動	
各教科等との関連				
国語	算数	音楽	図画工作	
・事柄の順序を考えながら話したり、大事なことを落とさないように聞いたり、話題に沿って話したりする。 ・順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く。	・数や量、大きさ等に着目し、事象の特徴を捉えることができる。 ・筋道を立てて考えることができる。	・基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付く。	・進んで表したり見たりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わう。	
体育	道徳	特別活動		
・だれとでも仲よくし、健康・安全に留意して意欲的に運動をする。	・主体的な活動をする中で、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度を身に付ける。	・仲良く助け合い学級生活を楽しくする。 ・日常生活や学習に進んで取り組もうとする。		